



第3回

ヤマハ ジュニア ピアノコンクール

Yamaha Junior Piano Competition

実施要項(2018年版)



2017年9月

■第3回ヤマハジュニアピアノコンクール概要

●開催主旨

ヤマハ音楽振興会は、「すべての人がもっている音楽性を育み、自ら音楽をつくり、演奏し、楽しむことの出来る能力を育て、その音楽の喜びを広くわかちあう」ことを教育理念として、音楽教育活動を展開しています。この教育理念のもとに、教育内容の研究開発、音楽グレード試験の実施、コンサートなどの音楽普及イベントを行い、多くの音楽学習者の育成と、幅広い音楽ジャンルで活躍するピアニスト、作編曲家、音楽家を輩出してきております。

ヤマハの教育理念では、鍵盤楽器を使うことによりハーモニーの学習を積極的に行い、その延長として即興演奏、編曲演奏、創作などの教育にも力を入れ、それらの総合音楽力をベースに、将来幅広い音楽活動ができる人材育成も目指して参りました。

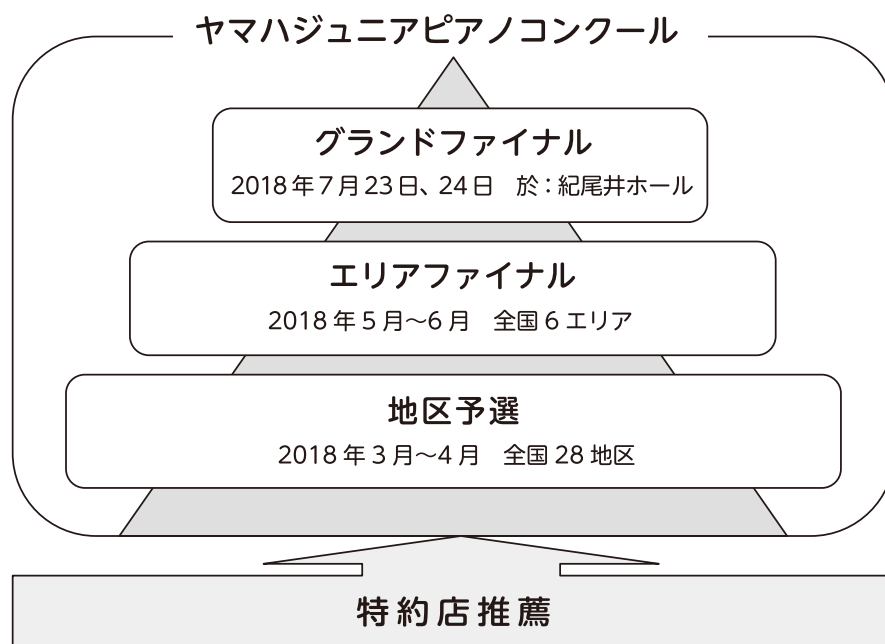
この理念の下、中学生以下のピアノ学習者を対象に、学習と研鑽、及び若いピアニスト育成の場として「ヤマハジュニアピアノコンクール」を開催いたします。

多くの人に愛されている「ピアノ」は、誕生して約300年を経てきましたが、西洋音楽の歴史を重ねる中で、楽器の発達とともに多くのピアノ作品が生まれました。一方で、クラシック音楽以外の音楽ジャンルや音楽スタイルも生まれ、様々な音楽シーンでピアノが活躍する現代において、ピアノ音楽も多様化してきました。

この「ヤマハジュニアピアノコンクール」では、音楽ジャンルを問わないことや、編曲演奏の要素が含まれるなど、演奏曲の自由度や幅広さが特長となっています。

参加される多くの皆さんが演奏表現力を高めるとともに、演奏者として音楽の個性を育ててほしいと願っております。

●全体図



●部門

	A部門	B部門	C部門	D部門
年齢 2018(H30)年 4月1日時点	満8歳以下 2009(H21)年4月2日以降に 生まれた方	満10歳以下 2007(H19)年4月2日以降に 生まれた方	満12歳以下 2005(H17)年4月2日以降に 生まれた方	満15歳以下 2002(H14)年4月2日以降に 生まれた方

※A部門はエリアファイナルが最終審査となります。

■第3回ヤマハジュニアピアノコンクール 主な変更点

○演奏規定に関する変更点

- ・課題曲、自選曲とも、リピート（繰り返し）は出場者の任意とします。
⇒ 詳しくはP.8～9及びP.11～12をご参照ください。
- ・出場部門の課題曲に指定されている楽曲は、いずれの大会においても自選曲として演奏することはできません。
⇒ 詳しくはP.11～12をご参照ください。
- ・変奏曲の抜粋が可となります。

○その他

- ・グランドファイナルの課題編曲（B部門、C部門）の楽譜は、ヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトのみでの販売となります（Mumaでの販売はありません）。
⇒ 詳しくはP.11～12をご参照ください。

■第3回ヤマハジュニアピアノコンクール スケジュール

■地区予選（全部門）

地区	2018年開催日程	部門	会場
北海道地区	4月3日(火)	A/C部門	ふきのとうホール
	4月4日(水)	B/D部門	
北東北地区 (青森・秋田・岩手)	3月25日(日)	全部門	盛岡市民文化ホール 小ホール
南東北地区 (宮城・山形・福島)	4月3日(火)	B/C部門	宮城野区文化センター パトナホール (コンサートホール)
	4月4日(水)	A/D部門	
東京地区	3月17日(土)	C部門	音楽の友ホール
	3月18日(日)	D部門	
	3月29日(木)	B部門	
	3月30日(金)	A部門	
	3月31日(土)	A部門	
神奈川地区	4月7日(土)	C部門	はまぎんホール ヴィアマーレ
	4月8日(日)	D部門	
	4月14日(土)	B部門	
	4月15日(日)	A部門	
千葉地区	4月1日(日)	D部門	浦安音楽ホール
	4月2日(月)	A部門	
	4月3日(火)	C部門	
	4月4日(水)	B部門	
埼玉地区	3月26日(月)	B/D部門	彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
	3月27日(火)	A/C部門	

地区	2018年開催日程	部門	会場
群馬地区	4月8日(日)	全部門	伊勢崎市文化会館 小ホール
栃木地区	3月27日(火)	全部門	栃木県総合文化センター サブホール
茨城地区	3月25日(日)	全部門	ひたちなか市文化会館 小ホール
新潟地区	3月28日(水)	全部門	長岡リリックホール コンサートホール
長野・山梨地区	3月29日(木)	全部門	コラニー文化ホール 小ホール(山梨県立県民文化ホール)
愛知地区	3月24日(土)	B部門 ※小3以下	名古屋市中村文化小劇場 ホール
	3月25日(日)	B部門 ※小4	
	3月26日(月)	A部門	
	3月27日(火)	C部門	
	3月28日(水)	D部門	
岐阜地区	4月8日(日)	A/C部門	岐阜市文化産業交流センター じゅうろくプラザ ホール
	4月14日(土)	B/D部門	
三重地区	3月30日(金)	全部門	三重県総合文化センター 中ホール
静岡地区	4月3日(火)	全部門	静岡市清水文化会館 マリナート 大ホール
大阪・奈良・沖縄地区	3月10日(土)	A部門	大阪国際交流センター 大ホール
	3月11日(日)	B部門	
	3月17日(土)	D部門	八尾市文化会館プリズムホール 小ホール
	3月18日(日)	C部門	
兵庫地区	3月21日(水・祝)	C部門	明石市立西部市民会館
	4月7日(土)	B部門	
	4月8日(日)	A/D部門	
京都地区	4月14日(土)	全部門	京都コンサートホール 小ホール (アンサンブルホールムラタ)
滋賀地区	4月8日(日)	全部門	栗東芸術文化会館さきら 大ホール
和歌山地区	3月21日(水・祝)	全部門	和歌山市民会館 小ホール
北陸地区 (福井・石川・富山)	3月10日(土)	A/C部門	金沢市アートホール
	3月11日(日)	B/D部門	
東中国地区 (岡山・鳥取)	4月15日(日)	全部門	岡山市民会館 大ホール
西中国地区 (広島※・山口・島根) ※福山は東中国に含む	4月1日(日)	B部門	安芸区民文化センター ホール
	4月3日(火)	A/D部門	
	4月4日(水)	C部門	
四国地区 (香川・徳島・高知・愛媛)	4月14日(土)	A/C部門	サンポートホール高松 第1小ホール
	4月15日(日)	B/D部門	
福岡・熊本地区	4月2日(月)	A/C部門	電気ビルみらいホール
	4月4日(水)	B/D部門	
北九州・大分地区	4月5日(木)	全部門	黒崎ひびしんホール 中ホール
佐賀・長崎地区	4月7日(土)	全部門	アルカスSASEBO 中ホール

■エリアファイナル（全部門）

エリア	2018年開催日程	部門	会場
北海道エリア	5月20日（日）	全部門	札幌コンサートホールKitara 小ホール
東北エリア	5月20日（日）	全部門	日立システムズホール仙台 コンサートホール
首都圏関東エリア	5月27日（日）	未定※	ヤマハホール（銀座）
	6月16日（土）		
東海エリア	6月2日（土）	A/C部門	三井住友海上 しらかわホール
	6月3日（日）	B/D部門	
大阪エリア	6月3日（日）	B/D部門	神戸新聞 松方ホール
	6月16日（土）	A/C部門	
九州エリア	5月20日（日）	全部門	北九州市立 響ホール

■グランドファイナル（B～D部門）

2018年開催日程	部門	会場
7月23日（月）	未定※	紀尾井ホール（東京）
7月24日（火）		

※未定となっている各部門の実施日は決定次第ヤマハジュニアピアノコンクールHP (<http://www.yamaha-mf.or.jp/yjpc/>)にて発表いたします。

地区予選概要

主 催	ヤマハ音楽振興会
後 援	ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン
協 賛	ヤマハ特約楽器店
日 程	P.2～3をご覧ください
部 門	全部門
参 加 資 格	ヤマハ特約楽器店にて選出された15歳以下のピアノ学習者 ※2018年4月1日時点の年齢
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲（計2曲） ※詳細はP.8をご覧ください。
制 限 時 間	A部門：2分 B部門：3分 C部門：4分 D部門：6分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。
演 奏 規 定	P.11～12をご覧ください。
出 場 順	各部門において年齢の若い順（生年月日） ※A部門から実施するとは限りません。
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノまたはそれに準ずるモデル
審 査 員	3名（音楽大学教員、ピアノ指導者等）
結 果 発 表	会場掲示及びコンクールHPに掲載
講 評	出場者全員に審査員の講評用紙をお渡し（後日特約店経由）
表 彰	各部門 優秀賞及び奨励賞を選出。受賞者に表彰状を授与（後日特約店経由）
参 加 費	A部門：8,000円 C部門：10,000円 B部門：9,000円 D部門：12,000円 ※消費税別
入 場 料	無料 ※未就学児（出場者以外）の入場はご遠慮ください。
出場者、特約店 へのご案内	地区予選出場者へのご案内、スケジュール、プログラム校正等のご連絡は、 業務委託会社より、特約店ご担当者へご案内いたします。 ※出場者へ直接連絡はいたしません。
写真・VTR撮影・ 花束	<ul style="list-style-type: none"> ・客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 ・写真、VTRの販売はいたしません。 ・会場運営の都合上、会場及び客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール（出場者）宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。

エリアファイナル概要













主 催	ヤマハ音楽振興会
後 援	ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン
協 賛	ヤマハ特約楽器店
日 程	P.4をご覧ください
部 門	全部門 ※A部門はエリアファイナルが最終審査となります。
参 加 資 格	地区予選にて選出された方
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲（計2曲） ※詳細はP.9をご覧ください。
制 限 時 間	A部門：4分 B部門：6分 C部門：8分 D部門：10分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。
演 奏 規 定	P.11～12をご覧ください。
出 場 順	各部門において年齢の若い順（生年月日） ※A部門から実施するとは限りません。
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノ
審 査 員	5名（音楽大学教員、ピアニスト、ヤマハ音楽振興会音楽ディレクター等）
結 果 発 表	会場掲示及びコンクールHPに掲載
講 評	講評用紙のお渡しはありません
表 彰	各部門 優秀賞及び奨励賞を選出。受賞者に表彰状を授与（後日特約店経由）
参 加 費	A部門：12,000円 C部門：15,000円 B部門：13,000円 D部門：17,000円 ※消費税別
入 場 料	無料 ※未就学児（出場者以外）の入場はご遠慮ください。
出場者、特約店 へのご案内	エリアファイナル出場者へのご案内、スケジュール、プログラム校正等のご連絡は、業務委託会社より、特約店ご担当者へご案内いたします。 ※出場者へ直接連絡はいたしません。
写真・VTR撮影・ 花束	<ul style="list-style-type: none"> ・客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 ・写真、VTRの販売はいたしません。 ・会場運営の都合上、会場及び客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール（出場者）宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。

グランドファイナル概要

主 催	ヤマハ音楽振興会
後 援	ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン
協 賛	ヤマハ特約楽器店
日 程	2018年7月23日(月)、24日(火)
会 場	紀尾井ホール(東京都千代田区)
部 門	B、C、D部門
参 加 資 格	エリアファイナルにて選出された方
演 奏 曲	課題曲1曲、課題編曲1曲、自選曲1曲(計3曲) ※詳細はP.10をご覧ください。
制 限 時 間	B部門:10分 C部門:15分 D部門:20分 ※制限時間は、課題曲、課題編曲、自選曲を最後まで演奏した時間です。
演 奏 規 定	P.11~12をご覧ください
課題編曲楽譜	B、C部門の課題編曲楽譜は2018年3月(予定)よりヤマハ「ぷりんと楽譜」 サイトにて販売いたします。
出 場 順	各部門とも本番前の抽選にて出場順を決定 ※B部門から実施するとは限りません。
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノ CFX
審 査 員	青柳 晋(ピアニスト、東京藝術大学准教授) 今峰由香(ピアニスト、ミュンヘン国立音楽大学教授) 上原彩子(ピアニスト) パスカル・ドゥヴァイヨン(ピアニスト、ベルリン芸術大学教授、英国王立音楽院客員教授) 松居慶子(ピアニスト、作曲家) 山田武彦(ピアニスト、作編曲家、洗足学園音楽大学教授) ラルフ・ナットケンパー(ピアニスト、ハンブルク音楽大学教授) ※五十音順、敬称略 ※諸事情により変更となる場合もございます。
結 果 発 表	会場発表及びコンクールHPに掲載
表 彰	各部門 第1位~第3位を選出 受賞者に表彰状及びメダルを授与 演奏の場や学習の機会の提供を予定
参 加 費	なし
入 場 料	1部門につき 前売 ¥1,500 当日 ¥2,000 [各部門入替制] ※全席指定、消費税込 ※未就学児(出場者以外)の入場はご遠慮ください。
出場者、特約店 へのご案内	グランドファイナルに関する詳細は、ヤマハ音楽振興会ヤマハジュニアピ アノコンクール事務局より出場者へ直接ご案内いたします。
写真・VTR撮影・ 花束	<ul style="list-style-type: none"> ・客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 ・写真、VTRの販売はいたしません。 ・会場運営の都合上、会場及び客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール(出場者)宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。

■地区予選演奏曲(課題曲1曲+自選曲1曲)

- 各部門とも課題曲1曲(下記より出場者が選択)と、自選曲1曲を演奏してください。
- 課題曲、自選曲とも、リピート(繰り返し)は出場者の任意とします。
- その他演奏規定はP.11~12をご覧ください。

部 門 (制限時間)	地区予選課題曲(1曲選択) バロック様式	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲(1曲)
A 部門 (2分以内)	① G.P.テレマン アレグロ ホ短調 TWV33-21 出典:NEWピアノスタディ レパートリーコレクションズI Vol.2 (ヤマハ音楽振興会)		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既成曲、編曲作品、及び音楽様式、ジャンルは問いません。但し、自作曲は不可。 ※出場者が編曲をする場合は、P11~12「演奏規定」及びP14~16を必ずご覧ください。
	② J.C.F.バッハ スワビア風(シュヴェービッシュ) 出典:ブレインベンション(全音楽譜出版社)		
	③ 作曲者不詳(伝J.S.バッハ) ベーム氏によるメヌエット ト長調 出典:アンナ・マクダレーナ・バッハのためのクラヴィーア小曲集(各社版)		
B 部門 (3分以内)	① J.S.バッハ 小プレリュード ヘ長調 BWV927		
	② J.S.バッハ インベンション 第4番 二短調 BWV775		
	③ A.コレルリ サラバンド ホ短調 出典:ブレインベンション(全音楽譜出版社)		
C 部門 (4分以内)	① J.S.バッハ インベンション 第6番 ホ長調 BWV777		
	② J.S.バッハ シンフォニア 第13番 イ短調 BWV799		
	③ D.スカルラッティ ソナタ ホ短調 K.198/L.22 出典:スカルラッティ ソナタ集2 原典版(音楽之友社)		
D 部門 (6分以内)	① J.S.バッハ イギリス組曲 第2番 イ短調 BWV807より アルマンド		
	② J.S.バッハ フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816より ジューグ		
	③ D.スカルラッティ ソナタ 八長調 K.406/L.5 出典:スカルラッティ ソナタ集3 原典版(音楽之友社)		

※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

■エリアファイナル演奏曲 (課題曲1曲+自選曲1曲)

- 各部門とも課題曲1曲(下記より出場者が選択)と、自選曲1曲を演奏してください。
- 課題曲、自選曲とも、リピート(繰り返し)は出場者の任意とします。
- その他演奏規定はP.11~12をご覧ください。

部門 (制限時間)	エリアファイナル課題曲(1曲選択) ロマン派様式	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲(1曲)
A 部門 (4分以内)	① C.グルリット こども音楽会 Op.210より 第16曲「音楽時計」(Op.210-16) 出典:グルリット こども音楽会(全音楽譜出版社)		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既成曲、編曲作品、及び音楽様式、ジャンルは問いません。但し、自作曲は不可。 ※出場者が編曲をする場合は、P11~12「演奏規定」及びP14~16を必ずご覧ください。
	② F.ブルクミュラー 25の練習曲 Op.100より 第16曲「小さな嘆き」(Op.100-16)		
	③ C.フランク 人形の嘆き 出典:ロマン派ピアノ小品集3(ヤマハミュージックメディア)		
B 部門 (6分以内)	① C.グルリット 24の調による練習曲 Op.201より 第10曲「エレジー」(Op.201-10) 出典:グルリット 24の調による練習曲(全音楽譜出版社)		
	② P.I.チャイコフスキー こどものためのアルバム Op.39より 第8[9]曲「ワルツ」(Op.39-8[9]) ★出版社によって第9曲となっている場合がありますのでご注意ください		
	③ R.シューマン こどものための3つのソナタ 第1番ト長調 Op.118aより 第3楽章「お人形の子守歌」 出典:シューマン こどものための3つのソナタ(全音楽譜出版社)		
C 部門 (8分以内)	① F.メンデルスゾーン 無言歌集 第1巻 Op.19より 第6曲「ベネツィアの舟歌」(Op.19-6)		
	② E.グリーク 叙情小曲集 第3集 Op.43より 第1曲「蝶々」(Op.43-1)		
	③ F.ショパン ポロネーズ 第13番 変イ長調(遺作)		
D 部門 (10分以内)	① F.ショパン 即興曲 第1番 変イ長調 Op.29		
	② R.シューマン ウィーンの謝肉祭の道化 Op.26より 第2曲「ロマンス」 第4曲「インテルメッツォ」 ★2曲とも演奏すること		
	③ P.I.チャイコフスキー 6つの小品 Op.51より 第4曲「ナータ・ワルツ」(Op.51-4) 出典:チャイコフスキー集(春秋社)		

※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

■グランドファイナル演奏曲（課題曲1曲+課題編曲1曲+自選曲1曲）

- 各部門とも課題曲1曲、課題編曲1曲、自選曲1曲を演奏してください。
- 課題曲及び課題編曲は2017年12月にヤマハジュニアピアノコンクールHP (<http://www.yamaha-mf.or.jp/yjpc/>)にて発表いたします。
- B、C部門の課題編曲楽譜は2018年3月よりヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトにて販売いたします。

部 門 (制限時間)	グランドファイナル課題曲 (1曲選択) 古典派様式	課題曲楽譜譜例	課題編曲 (1曲選択)	自選曲 (1曲)
B 部 門 (10分以内)	2017年12月発表			<p>出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。既成曲、編曲作品、及び音楽様式、ジャンルは問いません。但し、自作曲は不可。</p> <p>※出場者が編曲をする場合は、P11～12「演奏規定」及びP14～16を必ずご覧ください。</p>
C 部 門 (15分以内)				
D 部 門 (20分以内)				

※制限時間は、課題曲と課題編曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。

■参加規定

《参加資格》

- 特約楽器店より選出・推薦を受けた満15歳以下（2018年4月1日時点）の方が出場できます。
- 一人で複数部門及び複数地区、複数特約楽器店への同時エントリーはできません。
- グランドファイナルで最高賞を受賞した場合、同じ部門に再度出場できません。

《交通宿泊》

- 出場のための交通費、宿泊費等の一切は、出場者の負担となります。

《当日の遅刻・欠席》

- 事前に指定された受付締切時間までに、必ず出場者本人が受付を済ませてください。
- 交通機関のトラブルにより遅刻が見込まれる場合は、必ず事前に指定された当日連絡先に連絡の上、遅延証明書を取得して、会場到着後に受付に提示してください。その際の演奏順につきましては当日ご案内いたします。
- 自家用車をご利用の場合は、時間に余裕をもってご来場ください。
- 出場者の都合による欠席の場合、いかなる理由でも申請後の参加費の返金はいたしません。

《出場日・出場順》

- 開催日が複数日設定されている場合、出場者による出場日の指定はできません。
- 地区予選、エリアファイナルでの各部門の出場順は年齢の若い順(生年月日)で決定いたします。生年月日が同日の場合は五十音順とします。
- グランドファイナルでの各部門の出場順は当日受付後に抽選を行い決定いたします。
- 出場者による出場順の指定・変更はできません。

《結果発表》

- 結果は、終了後に会場掲示いたします。また、会場での審査結果発表後コンクール事務局の3営業日以内に、コンクールHPに掲載いたします。
- 各大会受賞者の氏名、年齢、写真等は、ヤマハ音楽振興会及びコンクールHPに掲載いたします。また新聞、雑誌等のマスコミで発表される場合がありますので、ご了承ください。

■演奏規定

下記の規定を満たさない場合は失格となります。

《選曲・編曲》

- 課題曲は、地区予選、エリアファイナル、グランドファイナルの各部門とも、指定された課題曲より1曲を出場者が選択し、演奏してください。
- 自選曲は各部門とも、出場者が自主的に選び、ソロ演奏してください。既成曲、編曲作品及び音楽様式、音楽ジャンルは問いません。但し、自作曲を自選曲として演奏することはできません。自選曲は全大会を通じて、同じ楽曲を演奏することが可能です。
- 出場部門の課題曲に指定されている楽曲は、いずれの大会においても自選曲として演奏することはできません。但し、出場部門以外の課題曲を自選曲として演奏することは可能です。
- 自選曲におけるソナチネやソナタ等の楽章抜粋、組曲や変奏曲からの抜粋は可能です。その場合、演奏する楽章や曲名などを申請時に明記してください。抜粋しない場合は「全楽章」あるいは「全曲」と明記してください。
- 自選曲としてソナタ・組曲など、同じ作品番号もしくは同一とみなされる楽曲からの選曲の場合を除き、2曲以上の楽曲を選曲することはできません。

- グランドファイナルの課題曲及び課題編曲は、2017年12月にコンクールHPにて発表いたします。また、B、C部門の課題編曲の楽譜は2018年3月よりヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトにて販売いたします。
- 全大会・全部門において出場者が自選曲を編曲する場合、ご自身で編曲許可申請手続きが必要で
す（但し著作権保護期間が終了した楽曲は不要）。詳しくはP.14～16をご覧ください。尚、コ
ンクール事務局は、楽曲の著作権に関する確認のお問い合わせには応じられませんので、ご了承
ください。
- 出場者は、事前に演奏曲目を申請してください。エリアファイナル及びグランドファイナルでの
演奏曲目は、地区予選通過後、同時に申請してください。
- 全大会において、申請後の曲目変更、追加、削除はできません。

《課題曲使用楽譜》

- P.8～10に記載されている出典楽譜・曲集名・出版社は参考例です。出典の記載がない楽曲も
含め、楽譜はどの出版社のもの（輸入版含む）を使用しても構いません。原典版・校訂版の指
定もありません。

《演奏》

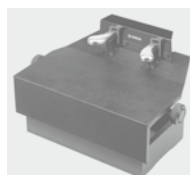
- 演奏はすべて暗譜とします。
- 課題曲、自選曲とも、リピート（繰り返し）は出場者の任意とします。
- いずれの大会も、リハーサルは実施いたしません。

《時間》

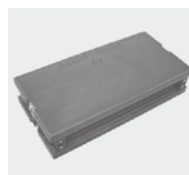
- 課題曲・自選曲・課題編曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。
- 制限時間は、最初の楽曲の弾き始めから、最後の楽曲の弾き終わりまでとします。
※曲間は含み、入退場時間及び補助ペダルや足台等の設置・撤去の時間は含みません。

《補助ペダル・足台等》

- 補助ペダルや足台等の補助ツールは、出場者ま
たは付添者が持参し、取付け・取外しをしてく
ださい。コンクール事務局は補助ペダル（品番
HP-705）を1個用意しますが、取付け・取外し
は出場者あるいは付添者が行ってください。



補助ペダル
(品番HP-705)
【事務局にて用意】



足台 (例)
【出場者・付添者にてご持参ください】



アシストペダル (例)

《椅子》

- 地区予選及びエリアファイナルでの椅子は、背もたれ付きピアノ椅子です。
- 椅子の位置や高さの調整は、出場者または付添者が行ってください。
- 状況に応じてコンクール事務局にて椅子の脚に滑り止めキャップをつける対応を行いますので、
椅子の滑り止めシート等の持ち込みはご遠慮ください。

下記の場合は減点となります。

- 制限時間を超過した場合、原則として事務局や審査員が演奏を止めることはしませんが、減点
の対象となります。但し、制限時間を著しく超過し、当日の進行に支障をきたす恐れがある場
合は、演奏を中断していただくことがありますので、ご了承ください。
- 曲目の演奏順は、地区予選及びエリアファイナルでは「課題曲→自選曲」の順で演奏してくだ
さい。グランドファイナルでは任意としますが、事前に申請した演奏順で演奏してください。異
なる演奏順で演奏した場合は減点となります。

■評価基準

各部門とも、「聴衆の心に響く、魅力ある演奏内容で、そのために必要な演奏技術・表現力を兼ね備え、将来性や個性、説得力を感じさせる演奏」を評価いたします。

〔評価のポイント〕

上記の評価基準に加え、下記をポイントとし、あわせて評価いたします。

●課題曲

適切な様式感、確かな表現力と技術をもって、楽曲それぞれに相応しい演奏ができていること。

●自選曲

音楽ジャンルにとらわれない、多種多様な楽曲から、演奏者本人の表現したい内容や意思に相応しい楽曲を選曲し、自分の音楽として表現できていること。

●課題編曲

B、C部門

課題曲の楽譜（アレンジを加えても可）を、ピアノソロ曲として、演奏者の個性が感じられる魅力ある演奏表現ができていること。

D部門

原曲の魅力・特長を十分に引き出し、ピアノソロ曲として魅力ある演奏表現ができていること、及び、演奏者本人の演奏表現力・テクニックに応じた編曲であり、アイディアや独自性を含め、高い音楽性が感じられること。

【地区予選講評用紙について】

地区予選講評用紙は、審査員が当日の演奏時間内に手書きで記入いたします。吟味された文章ではなかったり、印刷されたものと比べ読みにくい場合もあることをご理解ください。また、複数の審査員が幅広い見地から講評をするため、審査員により異なる内容となる場合もございます。講評内容についてのお問い合わせには応じかねますことも、併せてご了承ください。

■事務局よりお願い

【審査内容・結果について】

審査内容及び結果についてのお問い合わせには一切応じかねますので、ご了承ください。次大会への選出者は、会場掲示及びコンクールHPにてご確認ください。

【悪天候等による開催の有無について】

大会会場、大会エリアにおける警報発令等を鑑みながら判断をし、万一、中止・延期の場合には速やかな連絡に努めます。ご連絡に関する詳細は、出場者へ別途ご案内いたします。

【疾病等による欠場について】

感染の恐れのある疾病に罹患された場合は、恐れ入りますが出場をご辞退くださいますようお願いいたします。

■ホームページ

コンクール情報や結果を掲載いたします。 <http://www.yamaha-mf.or.jp/yjpc/>

■自選曲における編曲について

編曲演奏に関する著作権を理解していただくために、ご一読ください。

「著作権」とは著作物を“複製・翻訳・放送・上演等”の方法により利用することに関する独占的な権利であり、著作権法はこれらの権利を著作者が専有することを規定しています。音楽の場合、著作権者(=楽曲の著作権を所有している作曲者・音楽出版社など)以外の者が著作権保護期間中の楽曲を演奏することは「他人の持ち物を利用させてもらう」ことであり、利用の形態(例えば、“オーケストラ曲のピアノ編曲”のように、原曲とは違う形に編曲するケース)によっては、著作権者(=その楽曲の持ち主)の了承を得られない場合や、特別な手続きを必要とする場合があります。

もちろん「原曲とは違う形に編曲することが認められない作品」を編曲してコンクールの自選曲にすることはできません。また、「ピアノ用に編曲する為に編曲許可申請が必要な作品」を編曲して演奏する場合は、参加者ご本人の責任で編曲許可申請手続きを行ってください。

尚、コンクール参加申込～当日までの期間中に、演奏曲が「編曲が許可されない作品であると判明」したり「編曲許可申請の不備が判明」した場合、その時点で参加を辞退していただくことになります。

●楽曲の「編曲」について

著作権保護期間中の楽曲を原曲とは違う形に編曲する場合(例えば、原曲がオーケストラ曲である作品をピアノ用に編曲する場合)には、「他人の持ち物に手を加える」わけですから、持ち主の了承が必要な(又は編曲を認めてもらえない)場合があります。特にクラシック曲の近現代作品に「編曲許可を必要とする」或いは「編曲を認めてもらえない」楽曲が多いようです。日本国内作曲家の作品についても同様です。編曲については参加者ご本人の責任で必要な許可手続き等を行ってください。但し以下の場合、許可申請は不要です。

- ・著作権保護期間が終了している(この状態をP.D.=パブリック・ドメインと言う)楽曲は、編曲の為に許可申請不要。
- ・著作権保護期間中の楽曲でも、市販のピアノ用の編曲楽譜をそのまま演奏する場合は編曲許可不要。

●編曲許可申請について

日本国内の作品(以下、内国曲といえます)の場合、作曲者(著作者)から権利を譲渡された音楽出版社(著作権者)が編曲許可申請の窓口になるケースが殆どです(申請を受けた出版社は著作者に確認をし、申請者に回答)。外国曲は海外の音楽出版社(オリジナル・パブリッシャー=OP)が管理していますので、“OP”が窓口になりますが、日本国内にその“OP”の下請出版社(サブ・パブリッシャー=SP)が存在する場合は“SP”が窓口になります。

編曲許可申請の際にはまず、「どこに申請をすれば良いか」を知るために、編曲したい楽曲の音楽出版社(もしくはサブ・パブリッシャー=SP)を調べることが必要です。これは通常、一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)のホームページ内作品データベース検索「J-WID」(<http://www2.jasrac.or.jp/>)にて調べることができます(外国曲は外国資料部で教えてもらうこともできます。*)。

後述「管理出版社の調べ方」の要領で検索し申請先がわかりましたら、連絡し指示に従って申請等を行ってください。

※JASRACは「楽曲を管理している出版社(OP又はSP)がどこなのか」の紹介はしてくれますが、「編曲しても良いかどうか」の判断はあくまでも出版社(あるいは著作者)が行うもので、JASRACの権限外の問題です。JASRACが許可する権限を持っているのは「演奏して良いかどうか」であって「編曲して良いかどうか」ではありません。しばしば「JASRACから“演奏してOKです”と言われました」という声を耳にしますが、これは「その曲を管理している音楽出版社が“編曲”をOKしているのなら“演奏”しても良いですよ」という意味とお考えください。

● 管理出版社の調べ方

J-WID上では
OPは「出版者」
SPは「サブ出版」
と表示されています

- ① JASRACホームページ内作品検索サービス「J-WID(<http://www2.jasrac.or.jp>)」にアクセスします。
- ② JASRAC作品検索サービス「J-WID」使用上の注意点を確認し、「了承」をクリックして検索画面へ進みます。
- ③ 上段にある「作品データ表記基準」を参照の上、作品タイトルや著作権者名を入力して検索ボタンをクリックします。
- ④ 表示された検索結果一覧(作品)の中から該当する作品名を選択すると、作品の詳細が以下のように表示されます。

作品データベース検索

《内国曲の参考例》

作品コード 987-6543-2 ピアノのうた

権利者情報				管理状況													
No.	権利者	識別	契約	信託状況	所属団体	演奏	録音	出版	貸与	ビデオ	映画	CM	ゲーム	放送	配信	通カラ	注意
1	山葉 一郎	作曲		全信託	JASRAC	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	
2	音楽 花子	作詞		無信託													
3	ヤマハ音楽振興会	出版者		全信託	JASRAC												
作品名・副題(検索用名称を含む) B						アーティスト											
番号/区分	タイトル								No.	アーティスト名							
正題	ピアノのうた								1								

《外国曲の参考例》

作品コード 0AI-2345-6 I LOVE PIANO

権利者情報				管理状況													
No.	権利者	識別	契約	信託状況	所属団体	演奏	録音	出版	貸与	ビデオ	映画	CM	ゲーム	放送	配信	通カラ	注意
1	CLEF JOHN	作曲作詞		演奏M	演:BMI 録:NS	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	
2	NOTE MARY	作曲作詞		演奏M	演:BMI 録:NS												
3	ABCDE MUSIC LIMITED	出版者		演録M	演:BMI 録:HARRY FOX												
	エービーシーディーイー・ミュージックジャパン	サブ出版		全信託	JASRAC												
	ヤマハ音楽振興会	サブ出版		全信託	JASRAC												
作品名・副題(検索用名称を含む) B						アーティスト											
番号/区分	タイトル								No.	アーティスト名							
正題 OT(正題)	I LOVE PIANO								1								
2	ピアノの大好き																

■ 「演奏=A」欄が空欄の出版社=B(外国曲の場合はサブ出版社Cのすべて)に申請(問い合わせ)ください。但し、内国曲の場合で、出版社Bが複数ある場合は、上段の出版社Bに申請(問い合わせ)ください。

■ 管理出版社への申請(問い合わせ)にあたっては、以下の項目を伝えて下さい。

- ・「C」作品コード
- ・「D」作品名(外国曲の場合はできる限り原曲名)

●管理出版社へのお問い合わせにあたって

ピアノでの演奏を目的とした編曲が可能かどうかを問い合わせる際は、「演奏する」ことに対する許可ではなく「編曲する」ことに関する許可の問い合わせとなることをご注意ください。

管理出版社及びサブ・パブリッシャーが複数に渡る場合はすべての出版社の許可が必要となります。具体的には、次のようにお問い合わせ頂くと出版社側にもわかりやすいと思われます。

問い合わせ先の出版社で権利を管理している「作品コード〇〇〇〇」 「作品名〇〇〇〇」という曲を「ピアノコンクールで演奏したい」、「ピアノで演奏するので、結果として編曲することになってしまう」がよいかどうか確認したい。 ※メドレーで使用する場合はその旨も申告

◆その結果

- OKが出た場合は、そのままその楽曲を編曲して構いません。
- 「編曲許可申請手続きが必要」と言われた場合は、その出版社の指示に従って所定の手続きを行ってください。
- 「編曲は不可」との結果が出た場合は、その楽曲はピアノでの演奏を目的とした編曲はできません。

●留意点

- ・ 編曲許可申請は出場者ご本人の責任において行ってください。
- ・ 申請時に手数料の支払い、編曲楽譜の提出等を求められる場合があります。
- ・ 申請～回答まで数週間～数か月かかる場合もあります。また、必ずしも許可が取れるとは限りません。
- ・ 編曲許可が取れた場合、許可料の支払いを求められる場合があります。
- ・ 外国曲で日本国内にSPが存在しない場合は、海外のOPに直接連絡をとることになります。
- ・ 外国曲、内国曲に関わらず管理出版社（OP又はSP）が存在しない楽曲については、作者本人やその遺族に直接連絡をとることになります。但し、いずれも手続きは非常に困難だと思われます。
- ・ 許可申請手数料、編曲許可料等の費用は出場者ご本人がご負担ください。

※主な外国作品 管理出版社（者） 連絡先については

JASRACのホームページ (<http://www.jasrac.or.jp/info/foreign.html>) をご確認ください。

※JASRACホームページに記載のない管理出版社については、Webサイト等で各自お調べください。

※お問い合わせは必ず楽曲の管理出版社をお調べのうえ、そちらにお問い合わせください。楽譜集などをご覧の場合、楽譜集の出版社と楽曲の管理出版社は大半が異なりますので、その楽譜集の出版元（発売元、販売元）へのお問い合わせはされないようご注意ください。

●楽曲演奏使用について

著作権保護期間中の楽曲を公の場で演奏する際には、「他人の持ち物を利用させてもらう」わけですから、使用料を支払う必要があります。これが一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）に支払う著作権使用料です。ヤマハジュニアピアノコンクールでは、この楽曲演奏使用に関するJASRACへの届出・使用料の支払いは、主催者が行っていますので、参加者ご本人にさせていただき手続き等はありません。